

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立大桐小	学校
---------	----

児童数	93
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	^{20m} シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.19	17.37	31.59	40.89	47.94	9.46	150.93	16.96	53.02
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	38.19	36.31	10.09	137.93	21.06	47.57
女子	16.11	17.94	37.34	41.34	40.20	9.64	140.70	12.76	54.40
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	37.34	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

8種目の実技集計で、男子は「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」で全国及び大阪市平均を上回ることができた。女子は、「握力」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」で全国及び大阪市平均を上回る結果であった。体力合計点についても、男女ともに全国及び大阪市平均を上回っている。児童質問紙の「運動やスポーツをすることが好きですか。」という質問に対する肯定的な回答は男子78.5%（市平均93.5%）、女子は87.2%（市平均85.0%）であった。

1週間の総運動時間については、60分未満の児童の割合は男子は19.6%（市平均11.7%）と高く、女子は15.5%（市平均19.0%）であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

各学級担任が仲間づくりの観点も兼ねて、「学級遊び」を企画したり、休み時間に率先して子どもと遊んだりしている。それによって、運動以外の遊びを好む子どもが運動遊びをするきっかけとし、運動場で遊ぶ子どもが増えるようにした。

また、「なわとびタイム」「かけ足タイム」を実施し、休み時間に運動習慣がない子が運動を始められるようにしている。このように、楽しみながら子どもたちの運動能力を高め、運動に対する良いイメージを持たせるようにしている。

体育の授業においても、授業の時間内で子どもの運動量を増やす工夫を進めているが、さらに工夫を進める。また、タブレットなどのICTの活用をさらに進め、細かい体の使い方などを確認できるようにし、「できた、わかった」が実感できるようにする。これらを通じて運動能力向上や運動への興味・関心につなげたい。